



芹沢銈介の
屏風

2019年4月7日 日

⇒ 6月30日 日

静岡市立芹沢銈介美術館

静岡市駿河区登呂五丁目 10-5 (登呂公園内) TEL.054-282-5522 www.seribi.jp



【芹沢銈介の作品】1. ばんどり四曲屏風（1957年）／2. 丸紋いろは六曲屏風（部分）（1961年）／3. 四季文づくし四曲屏風（1960年頃）／4. 晴雨二曲屏風（1962年）

一作品の一部 芹沢銈介の屏風

屏風は、染色家・芹沢銈介を代表する仕事の一つです。芹沢は、型染の特徴を活かし、小さな型を繰り返して長い帯地や着尺などを染めましたが、一方で大きな型紙による繰り返しのない絵画的な型染も手がけました。その代表的なものが屏風で、大画面の表現に型染で挑戦したものといえます。本展覧会では、「四季曼荼羅図二曲屏風」「丸紋いろは六曲屏風」「四季文づくし四曲屏風」など、屏風の名作を中心に、着物やのれんなど 80 点の芹沢銈介作品をお楽しみいただけます。



一収集の一部 日本の絵画と絵本

展示室の後半には、芹沢の収集品から日本の屏風や絵本などを展示します。芹沢が愛蔵していた「誰が袖屏風」(徳川時代)をはじめとして、大津絵、泥絵、丹絵本、奈良絵本、菓子のみながた本など、芹沢が愛した貴重な品々 50 点をご紹介します。



【芹沢銈介の収集品】
左：誰が袖六曲半双屏風
中：『四條流書御膳控』
右：『蒸菓子之繪本』

開館時間
9:00 ~ 16:30

休館日
毎週月曜日(4/29、5/6を除く)、5/7

観覧料
一般 420円 / 高校生・大学生 250円
小学生・中学生 100円 / 未就学児無料

(団体割引 30名以上 50円引き、小・中学生は 20円引き)
※静岡市内在住または静岡市内の小・中学校に在学中の方は無料

※静岡市内在住 70歳以上の方、身体障がい者手帳等の交付を受けている方とその介助者 1名は無料

交通

【バス】
静岡駅南口 22 番バスのりばから
「登呂遺跡」行き乗車、約 12 分終点下車

【タクシー】
静岡駅南口から登呂公園へ、約 10 分

【東名高速】
静岡インターより、約 10 分

【駐車場】
登呂公園南側に有料駐車場があります
(普通車 400円 / 1日)

会期中のイベント

1 「スタンプカード 2019」

2019 年度に開催する 3 回の展覧会をご観覧くださったお客様に、芹沢銈介美術館オリジナル「セリザワ文様 紙ファイル」(2枚セット)を進呈いたします。

● 本展ご観覧時に、受付にてスタンプカードを配付いたします。(ご観覧されたご本人様分のみ)



星茶サービス

2 「芹美であじわう静岡茶」

美術館内で新緑の庭庭を眺めながら、静岡の新茶をお楽しみいただけます。

日時：5月3日(金)～6日(月)の4日間
10:00 ~ 16:00

協力：日本茶インストラクター協会静岡支部
会場：美術館特別室
会費：無料(要観覧料)



※この他にも、ワークショップを開催いたします。詳しくは、お電話にてお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。



静岡市立芹沢銈介美術館

静岡市駿河区登呂五丁目 10-5 (登呂公園内) TEL054-282-5522 www.seribi.jp